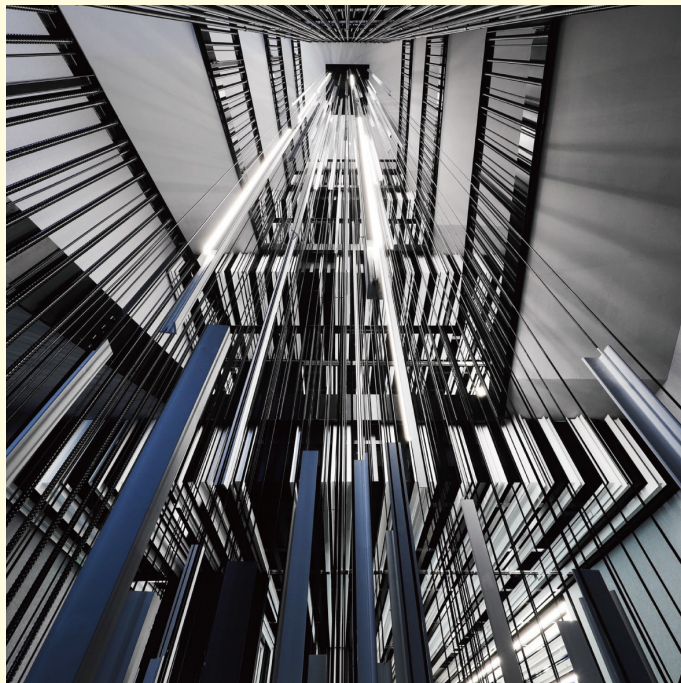


THE BEST

KUKAN & SIGN DESIGN 2025



日本空間デザイン賞 / 日本サインデザイン賞
受賞作品展



2026

7/7 火曜 **-7/12** 日曜

10:00 午前 **-17:00** 午後

九州産業大学美術館

入場無料



SDAO
Japan Sign Design Association

KUKAN DESIGN AWARD 2025
SPATIAL DESIGN INITIATIVE JAPAN



KUKAN DESIGN AWARD 2025
SPATIAL DESIGN INITIATIVE JAPAN

日本空間デザイン賞 2025

日本空間デザイン賞は、空間デザインの価値を未来へ繋ぐために設立された日本最大級のデザインアワードです。社会が複雑化するなか、人々の価値はモノの豊かさからココロの豊かさへと変化し、多くの課題と向き合っています。この社会の多面的な問題をデザインのちからによって解決に導き、希望あふれる未来を切り拓くことが日本空間デザイン賞の使命です。日本空間デザイン賞の活動は、デザインに情熱をかける多種多様な人々が集い、相互に切磋琢磨できる場と機会をつくることを主軸としています。そして、新しいデザイン価値や国内外の優れた人材の発掘を実現し、次世代の指標となる創造的なプラットフォームを構築します。日本文化において、「空間」は物理的なスペースであるだけでなく、その「間」に生じる人々の心の動きや物事の変容、時の流れをも意味します。空間をデザインすることは、人々に、社会に、時代に、大きな可能性を創り出すことなのです。空間デザインには、人々の感動を起し、社会を豊かにするちからがあります。

我々は空間デザインのちからを信じています。



The 59th Japan Sign Design Association Award

日本サインデザイン賞 2025

公益社団法人日本サインデザイン協会（SDA）が主催する「日本サインデザイン賞」は、優れたサインデザイン作品を広く社会にアピールすることにより、サインデザインの普及および啓発をはかることを目的とした歴史あるデザイン賞です。

今日のサインは、都市空間や企業活動と生活者をつなぐインターフェイスとして、即ち環境を活性化しコミュニケーションを成立させるためになくはならない情報として位置づけられ、その作例は多様な拡がりを見せています。

2020年よりコロナ禍で経済活動が低迷し、さらに追い打ちをかけるように円安、物価高騰、人手不足といった影響で、施設の建設プロジェクトの中で、サイン工事が軒並み予算削減の標的になった感拭えません。一方で、建築予算が削減されたからこそ、サインに力を入れたプロジェクトも現れてきたように思われます。費用対効果で言えばサイン計画によって空間を充実させることによって、建築のクオリティを落とさず、むしろ新たな価値を生むことが、建築家や事業者たちの中で意識され始めていると言えるでしょう。



主催

一般社団法人 日本空間デザイン協会 / DSA 本部事務局：東京都品川区東五反田 5-25-19 東京デザインセンター 5 階
公益社団法人 日本サインデザイン協会 / SDA 事務局：東京都千代田区神田和泉町 2-9 富士ビル 3 階
一般社団法人 日本商環境デザイン協会 / JCD 本部事務局：東京都品川区東五反田 5-25-19 東京デザインセンター